

新1年生を応援！ 家庭でできる学習プログラム

おうちで「スタートカリキュラム」

令和2年4月から新しい教育課程が始まります。小学校入学当初は「生活科」を中心に学習を進めることになりました。これを「スタートカリキュラム」と呼びます。このカリキュラムでは、幼少期に培っている知識や経験を引き出しながら「国語」や「算数」の学習に入っていきます。

多くの地域で入学と同時に休校に入り、子どもたちは新しい環境へのイメージがもてないまま、友達とも会えず、保育所や幼稚園、こども園で過ごしたような澁漑とした毎日を送れない日々を過ごしていることでしょう。また保護者の皆様は、大切なこの時期をどのように過ごせばよいのかと、ため息をついていることでしょう。

心配はいりません。ここでは、家庭でできる「スタートカリキュラム」を提案します。お子さんと一緒にピカピカの教科書を眺めて、学校再開を楽しみにして待ちましょう。

ーカリキュラム案 前東京都練馬区立光和小学校 指導教諭 根本裕美先生ー

少しずつ無理なくできるように、目安の日数や時間を入れてあります。午前15分、午後15分などで組み合わせてもかまいません。毎日する必要もございません。お子さんと楽しみながら行ってください。

1 週め

1日め しりとりをする(国語:15分)

可能ならば、保護者の方がノートなどに書き取ってください。国語教科書を一緒に眺めて、言葉のヒントにしてもいいでしょう。

2日め 生活の教科書の絵を見ながら気付いたことを話す(生活:15分)

生活の教科書(教育出版p.1~5)を見ながら絵から気が付いたことを話したり、話の続きを考えたりします。子どもがたくさんのことを理解していることに気付くでしょう。

3日め 家の中のいろいろなものを数える(算数:15分)

算数の教科書を見ながら、数字を書いてみるのもいいでしょう。

4日め 散歩をして見つけたものを絵に描く(生活・図画工作:60分)

散歩が難しいなら窓から外を眺めてみましょう。色、形、時間経過の変化、感じたことなどでテーマを決めて描くとバリエーションができます。

5日め 子どもが知っている歌(保育所や幼稚園、こども園で歌った歌)を歌う(音楽:15分)

音楽の教科書を一緒に見て、知っている歌を歌ったり、手遊び歌をしたりしましょう。

2 週め

6日め 学校生活について話す(生活:30分)

生活の教科書(教育出版p.8~9)を見ながら、保育所や幼稚園、こども園を思い出して、どんなことをしていたか、できていたかを話します。主に生活面において、早寝早起きや手洗いうがいなどの身の回りのことが自分でできていたかを話して、休み中も続けましょう。学校で

は体操服や給食服を自分で畳みます。一緒に洗濯物などを畳んで練習しましょう。

7日め 家の中の大きさを比べる(算数:15分)

コップや皿, 窓, 親と自分の衣類など, いろいろなもので比べます。

8日め 子どもの知っている曲で踊る(体育:15分)

のびのび元気に体を動かしましょう。知っている歌を歌いながら踊れば, 音楽の学習にもつながります。

9日め 名前を書く(国語:30分)

国語や書写の教科書を見ながら, 正しい姿勢と筆順で自分の名前を書いてみましょう。保護者の方は, 子どもの持ち物に名前を書くところを見せて, 名前が読めて書けることが基本であることを見せてもいいでしょう。

10日め 身近なもの遊ぶ(体育・図画工作:30分)

新聞紙を筒にして組み合う, 丸めて的あてをするなど, ルールや目標を作っていきます。粘土遊びも集中ができる遊びです。丸めたり伸ばしたりして, 手の中の感触を楽しみましょう。



3週め

11日め 国語の教科書を読む(国語:30分)

声に出してはっきりと発音をして読みましょう。一緒に読んだり, フレーズごとに保護者の方のあとについて読んだりします。お子さんが好きな絵本で行ってもかまいません。

12日め 学校の勉強について話す(生活:30分)

生活の教科書(教育出版p.10~11)を見ながら, 保育所や幼稚園, こども園を思い出して, どんな遊びをしていたかを話します。絵を描く, 歌を歌うことが図画工作や音楽に。絵本を読む, 数を数えたり折り紙で図形を作ったりしていたことが国語や算数に。学校での勉強が特別で難しいことではなく, これまで楽しくしていた「遊び」が「教科」になっていくことがイメージできるでしょう。

13日め 時計をよむ(算数:15分)

学校で学習するのはちょっと先ですが, この機会がチャンスです。

14日め 学校の1日について話す(生活:15分)

生活の教科書(教育出版p.12~13)を見ながら, 1日の流れや場面に合わせた挨拶などをイメージします。自分の持ち物や課題を自分で準備できることも大切です。名前を書いているか, どのように使うか片付けるかななどをイメージしながら, 家庭での生活を整えましょう。

15日め 学校や友達について話す(国語・算数・生活・音楽・図画工作・道徳:30分)

いろいろな教科書を見ながら, 学校ではどんなことをしてみたいかを話します。



1ねんせいの みなさんへ

さあ もう じゅんぴできました。みんなは りっぱな 1ねんせいです。
わからない ことは せんせいや おにいさん おねえさんが
たすけて くれますよ。げんきに いってらっしゃい!